

試験区分:化学

環境科学研究センター 大気環境部

研究員 荒木



ある1日のスケジュール

8:30 業務開始 (メールチェック)

8:45 酸性雨試料の回収及び分析

11:00 PM2.5 試料の回収及び採取装置保守のため出張

15:00 帰庁、データ取りまとめ及び資料作成

16:00 アスベスト立入調査の準備

16:45 文献調査

17:15 業務終了

現在の担当業務を教えてください。

山形県のきれいな空気を守るため、主に PM_{2.5} や光化学スモッグに関する研究に従事しています。採取したサンプルをナノグラム単位まで分析し原因を明らかにして、人の健康に影響が懸念される場合は県民に警報を発します。空気に県境や国境は無いので、より世界的な視野で仕事に取り組むよう意識しています。

入庁後の経歴

平成30年度

令和3年度

庁

環境科学研究センター 水環境部 環境科学研究センター 大気環境部

2 これまでの業務で印象に残っていることは。

・他県の環境研究所と共同で PM_{2.5} 高濃 度時の原因解析を行ったことが印象に残っ ています。第一線で活躍する先生方と議論 を重ね、得られた成果を代表として学会発 表した経験が、大気汚染に関する知識と理 解をより一層深めることにつながりまし た。

・「里の名水・やまがた百選」について湧水のイオン成分を研究したことが印象に残っています。研究の成果を学会で発表し新聞に取り上げられたことで、より多くの人に山形県の魅力を発信でき、大きな達成感が得られました。



みなさんにメッセージをお願いします。

「分析化学とか専門じゃないし、よく分からない…」と不安な受験生の方、分析の知識は働きながら覚えていくので大丈夫です。受験に必要なのは山形県の美しく豊かな人と環境を守りたいという心です。今の気持ちに正直に、ぜひ採用試験にチャレンジして下さい!